

令和4年度 ともそだち



令和5年1月20日大崎上島幼稚園No. 17

幼稚園では、「体を動かすことが大好き！」な子供を育てることを目標に、毎日運動遊びを楽しんでいます。運動場を1周走ることがやっとだった子供も、今では「もっといっぱい走るよ。」「先生を抜かすからね。」と楽しんで走るようになりました。そして、苦手だった登り棒・雲梯などの固定遊具を使ったサーキットも、できることが増えてきています。みなさんにも今年の発表会で観ていただいた年長組の縄跳び・鉄棒の技！これも3年間の積み重ねのお陰です。とは言っても、やはり苦手と思う子供さんもいます。そこで、年長組の力を借りてサーキット遊びを縦割りのグループで行うことにしました。初日、早速チームの年長さんが前回りを見せてくれました。「いいなあ。ぼくもやってみたいけどできん。」「僕も回るのが怖い。」と、にじ組・つき組さん。「教えてあげるけんやってみんさい。」とほし組さんが声をかけてくれたのをきっかけに、「やってみよう。」という気持ちが芽生えたにじ組さん。鉄棒に上がるのはほし組さんに手伝ってもらいましたが、回ることは自分でできました。「すごい！できたね。」と拍手を貰って喜んでいると、同じチームの年中組の男の子が「僕もやってみる。」と触発されてやってみました。勇気を出して挑戦したおかげでなんと前回りができました。その時の嬉しそうな顔とても素敵でした。

これぞ「共に育つ」です。チームでの運動遊びは、子供同士のかかわりから、友達への憧れの気持ちや悔しさ、喜び、達成感等をたくさん経験できる活動となっています。しかし、まだまだ「怖いな」「苦手だな」「やりたくないな」と苦手意識が強い子供さんもいます。まずは、挑戦する気持ちを育てていきたいと思います。



【 鉄棒に挑戦! 】



にじ組さんは、おさる(ぶら下がり)をお姉ちゃんに数えてもらいました。この後、前回りに挑戦しました。鉄棒に上がることが難しいようですが、回ることはできました。体を支えていたので写真が撮れず残念です。

つき組さんは、前回りができるようになるのが目標です。鉄棒に飛びついて上がることから始めていますが、できないとすぐにあきらめるのは卒業！何度も挑戦しようとする子供が増えてきました。しかし、怖さが先に立ち、嫌がる子もいます。まずは、泣かずに挑戦できるようになるといいですね。

【 鉄棒に挑戦! 】



ほし組さんは、いろいろな技に挑戦しています。発表会后、更に新しい技を極めようと練習している子供もいます。

今の年長組の子供たちは、年少の時から、雲梯を渡ったり、鉄棒に挑戦したりと、サーキット遊びが好きな子供が多く「できるようになりたい。」と良く練習をしていました。

【 太鼓橋に挑戦! 】

太鼓橋は、上まで上がって向きを変えて反対側に下りられるようになるのが目標です。



にじ組さんはみんな渡れるようになり、今は、雲梯に挑戦中です。

つき組さんは、渡れる子が増えてきました。怖がっていた子供の中には、にじ組さんとグループになったことで、年中組としてのプライドが芽生え、歯を食いしばって最後まで頑張っています。

【 雲梯に挑戦! 】

ほし組さんは、1こ2こ飛ばして渡るのに挑戦中!後ろ向き渡もやっている子供がいます。幼稚園のでは物足りないようなので、木江小学校にある大きな雲梯にも挑戦したいです。



渡れるようになりたい!でも、手を離すのが怖いにじ組さんを見つけたほし組さん。何も言わなくても体を支えにいきます。「もっとくけん、手を前にして持って!」「あと少しよ。」と声もかけてくれます。

にじ組・つき組さんもお陰で一生懸命取り組んでいます。「やった!渡れるようになったよ。」の声を聞くのが楽しみです。